

フォーカスシステムズの社内基幹システムを intra-mart、Biz J で構築

株式会社フォーカスシステムズ（本社：東京都品川区東五反田、代表取締役社長：森啓一、以下「フォーカスシステムズ」）は、社内基幹システムの課題解決の為、フォーカスシステムズの実績・ノウハウを活用し、システム共通基盤「intra-mart（イントラマート）」「Biz J（ビズインテグラル）」で、販売管理（受注、発注、売上、仕入）、会計（一般会計、債権、債務）、プロジェクト管理、人事給与、経費旅費精算、就業管理の各業務（※）を遂行する為の機能をカバーする社内基幹システム（以下、FIMS（Focus Integrated Management System））を構築しました。

（※）販売管理、経費旅費精算、就業管理につきましては、弊社のビジネスパートナー様にもご利用頂いております。

フォーカスシステムズは、従来の社内基幹システムにおける「締め処理遅延」や「マスタ入力の複雑さ」、「大量の紙の保管」等の課題を、「統合基盤フロントの整備」、「データの一元管理ワークフローの整備」の目的を達成する為、「情報基盤の構築」、「実績・ノウハウを活用したプロジェクト推進」、「着実な導入、定着」を基本方針とし、社内基幹システムの構築に取り組んでまいりました。

今後、構築した社内基幹システムの仕組みを、同様のお悩みを持っている同業他社様及び他業種のお客様へも積極的に提案して参ります。また、人事、会計、販売管理等の業務個別のソリューション提案も引き続き行って参ります。

●プロジェクト基本方針

□情報基盤の構築

- ・ 確定している要件および、アドプション対応（IFRS（国際会計基準）の採用、導入）を見据えた情報基盤の構築
- ・ 業務効率化、将来的な経営管理の高度化を見据えた情報基盤の構築

□実績・ノウハウを活用したプロジェクト推進

- ・ パッケージソフトウェア導入のベストプラクティスを活用した計画策定
- ・ 社員による、効率的かつ円滑なプロジェクトマネジメント

□着実な導入、定着

- ・ 仮想化環境（クラウド）上での効率的なシステム展開
- ・ 負荷分散を考慮した導入計画策定
- ・ 導入方法論、移行ツール等を活用した導入

●新システムの特徴

1. クラウド環境に設置した統合された基幹システムの為、自社拠点、お客様先、自宅、協力会社様拠点からシステムの利用が可能。
2. 統合基盤フロントを整備することにより、データ登録作業負荷の軽減、締め処理の短縮、チェック作業の削減が可能。
3. ワークフローの可視化、36協定に対する時間管理の強化によるコンプライアンス向上。
4. 勤務表、作業工数表、交通費請求明細等の紙提出を廃止し、ペーパーレス化の実現。

● 「intra-mart」について

個別最適化された企業内のIT環境を集約し、各業務アプリケーションの全社横断的な運用を可能にするシステム共通基盤（開発・運用フレームワーク）です。フォーカスシステムズでは、2004年より「intra-mart」を用いた開発案件に携わって参りました。プロジェクト数は300件を超え、システム提案、開発、製品販売、保守運用まで幅広くお客様ニーズに合わせた対応が可能です。

● 「Biz f」について

Webシステム共通基盤であるintra-martをベースとした、純国産のSOA・クラウド対応型ERPパッケージです。フォーカスシステムズでは、2012年より「Biz f」を用いた開発案件に携わって参りました。システム提案、開発、製品販売、保守運用まで幅広くお客様ニーズに合わせた対応が可能です。

システム詳細につきましては、下記のURLをご参照下さい。

【URL】 https://www.focus-s.com/focus-s/products/intra-mart/biz/biz_inquiry.html

■お問合せ先

株式会社 フォーカスシステムズ

ITサービス事業本部 SI&コンサルティング事業部

E-mail: im-biz@focus-s.com

TEL: 03-5420-2470 FAX: 03-5420-9510

東京都品川区東五反田5丁目24番10号テラサキ第3ビル3階

以上